

常総線・竜ヶ崎線のダイヤ改正について

関東鉄道株式会社（取締役社長：松上 英一郎、本社：茨城県土浦市）では、下記のとおりダイヤ改正を実施いたします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による行動様式の変化に伴い、公共交通機関を取り巻く環境も大きく変化しました。当社では、地域の生活を支えるため、増収策や業務効率化を実施した上で列車の運行を継続してまいりましたが、お客様のご利用が激減したまま推移しており、現在の運行本数の維持が困難なことから、輸送力の見直しを行うものです。

ご利用の皆様にはご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 改正日 2022年3月12日（土）

2. 改正内容

（1）常総線ダイヤ改正の概要

ア. 輸送需要に合わせた輸送力の見直しを図ります。

通学時間帯において増便するほか、ご利用状況に応じて運転本数を見直します。

例（平日）

時間帯	区 間	現 行	改 正	増 減
5時～6時台	下 妻～下 館	8本	6本	△2本
7時～8時台	取 手～守 谷	32本	28本	△4本
13時～15時台	守 谷～下 館	8本	6本	△2本
15時～16時台	取 手～水海道	12本	14本	+2本
20時～21時台	下 妻～下 館	9本	7本	△2本
21時台	取 手～水海道	8本	7本	△1本
			合 計	△9本

イ. JR常磐線・水戸線及びつくばエクスプレス線のダイヤ改正に伴い、接続時刻の調整を行い利便性向上を図ります。

（2）竜ヶ崎線ダイヤ改正の概要

JR常磐線のダイヤ改正に伴い、接続時刻の調整により利便性向上を図ります。

また、JR常磐線との接続に応じて運転本数を見直します。

3. その他

（1）常総線・竜ヶ崎線の始発・最終列車の時刻に変更はありません。

（2）新しい時刻表は、当社ホームページ (<https://www.kantetsu.co.jp/>) からご確認ください。

以 上

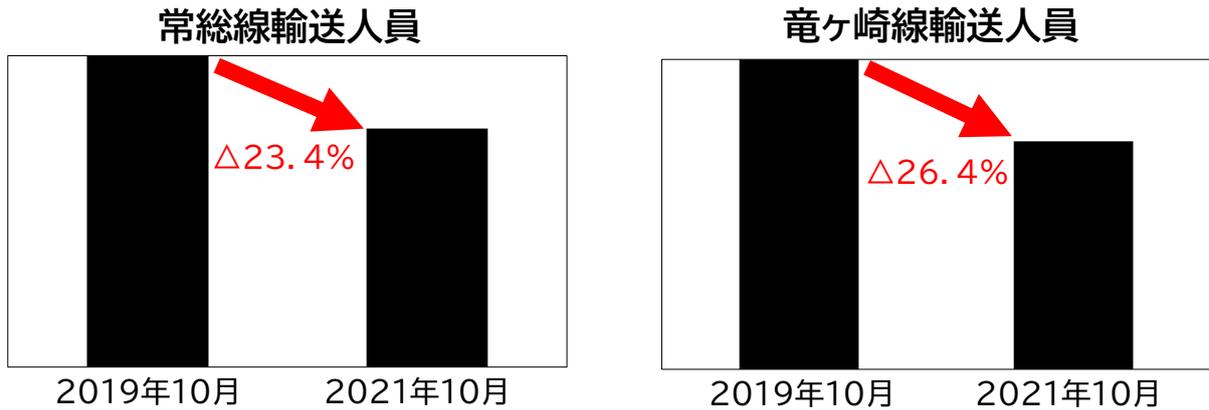
【参考】地方公共交通は存続の危機にあります。

公共交通機関は人の移動が前提の事業です。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により人流が抑制され、このままでは地方公共交通を維持することが難しい状況です。

常総線、竜ヶ崎線のご利用状況の変化

当社でも、行動様式の変化によりお客様のご利用が大きく減少しています。

新型コロナウイルス感染症流行前と比較すると、輸送人員は常総線が23.4%、竜ヶ崎線が26.4%減少しております。



当社では、お客様に安心してご利用いただくため、車内換気や消毒、車両への抗菌・抗ウイルス剤施工等の感染防止対策を行っております。また主要駅の混雑状況を公表しております。

何卒、公共交通のご利用をお願い申し上げます。